



ガスルームエアコン 取扱説明書

品名

室内ユニット
144-0006型
144-0004型

室外ユニット
140-3032型
140-3022型

このたびはガスルームエアコンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

保証書を販売店から受け取り、お買い上げ店名、保証期間などの記入をお確かめください。

商品の設置は販売店または大阪ガスに依頼してください。
取扱説明書を紛失されたときは、室内ユニットの品名を確かめ、お買い求めの販売店にご相談ください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部 〒550-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 電話 0120-0-94817
南部事業本部 〒590-0973 堺市住吉橋町2-2-19 電話 0120-3-94817
北東部事業本部 〒578-0925 東大阪市稲葉2-3-17 電話 0120-5-94817
兵庫事業本部 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2 電話 0120-7-94817
京滋事業本部 〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町1 電話 0120-8-94817

(所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

大阪ガス株式会社

型式名

室内ユニット
RAG-323U
RAG-283U

室外ユニット
RAG-S323
RAG-S283

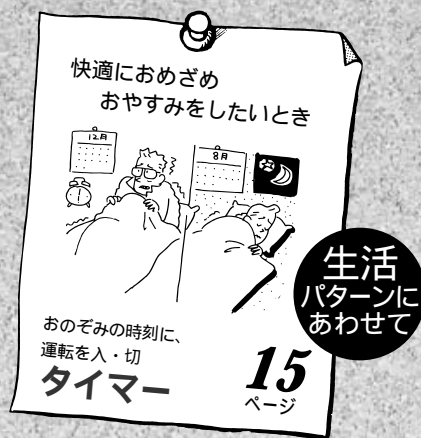
SN:E075003309-

Day by day きっといい明日
大阪ガス

冬はガスの燃焼でぽかぽか強力暖房。夏は電気でさわやかクール冷房。

そして、梅雨ときには弱冷房でスッキリドライ。

いつも頼りになります。あなたの暮らしのパートナー！



おすすめ運転ガイド

こんなときには

この運転をおすすめします



も・く・じ

安全上のご注意	3
各部のなまえ	7
リモコンのなまえ	9
準備と確認	11
(乾電池の入れ方)	

ご使用の前に

運転する	13
(運転の種類・温度・風量を選ぶ)	
タイマーのセット	15
風向きを変える	17
(上下・スイング・左右)	
便利な機能	
安眠運転	18

使
い
か
た

お手入れ	19
(日常・シーズン前後)	

お手入れ

お調べください	20
故障ではありません	21
すぐお知らせください	22

お困りのとき

アフターサービス	22
知っておいてください	23
仕様	25

アフターサービス・仕様


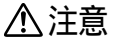


安全上のご注意

表示の説明




商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表 示	表 示 の 意 味
 警告	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があること」を示します。
 注意	「誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害 ² のみが発生する可能性があること」を示します。

- 1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
- 2：物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図 記 号	図 記 号 の 意 味
	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

警告

設置について

自分で設置工事をしないこと

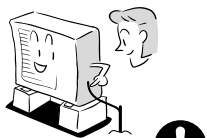
工事に不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。工事については必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。



禁止

アースが正しく設置されているか確認すること

アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線には接続しないでください。アースが不完全な場合は感電の原因になります。



アースを確認する

ご使用を開始する前に

設置工事されている商品が的確に確認すること

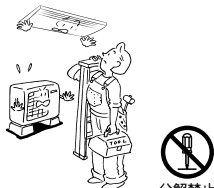
ガスの種類と電源が合っていることを室外ユニットの定格銘板で確認してください。



銘板を確認する

自分で移動再設置・分解・修理・改造はしないこと

移動再設置や修理・改造の必要場合はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。



分解禁止



警告

ご使用を開始する前に

室外ユニットの上や周囲には燃えやすいものを置かないこと
火災の原因になります。



禁止

スプレー缶や可燃性ガスを室内・室外ユニットの近くに置かないこと
爆発の原因になります。



禁止

取扱全般について

ガス漏れに気づいたら、すぐガス栓を閉め販売店または大阪ガスに連絡すること

係員が処置するまでは絶対に電気を「入」・「切」したり、マッチやライターなどを使ったりしないでください。爆発する原因になります。



ガス栓を閉める

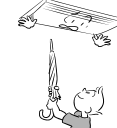


異常なとき（こげ臭いなど）は運転を停止しブレーカーを切って、販売店に連絡すること
異常のまま運転を続けると感電や火災の原因になります。



強制

空気の吹出口や吸込口などから物（金属、紙、水など）を差し込んだり、中に入れたりしないこと
火災・感電の原因になります。



禁止

長時間にわたり温風や冷風を身体に直接当てないこと
冷やしすぎや乾燥のしすぎによる体調悪化や健康障害の原因になります。



禁止

リモコンに使用している乾電池をショート・分解・加熱・火の中に投入しないこと

液漏れして目に入ったり、発熱、破裂によりけがの原因になります。もし、液が皮膚や衣服に付着した場合は、きれいな水で洗い流し、目に入ったときは水で洗った後医師の診察を受けてください。



禁止

エアコンが冷えない・暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつと考えられるので、お買い上げの販売店に相談すること
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認すること

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。冷媒漏れの修理の場合は、漏れた箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。



強制

! (つづき) 安全上のご注意

⚠ 注意

ご使用を開始する前に

排水管が的確に配管されているか確認すること
配管が折れたり、つぶれたりしていると排水が室内に浸水し、家具などをぬらす原因になります。



排水管を確認する

設置場所によっては漏電ブレーカーを取り付けること
漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になります。



漏電ブレーカーを取り付ける

取扱全般について

一般家庭用以外の目的に使わないこと

食品・動植物・精密機械・美術品の保存・船舶・車載などの特殊用途に使用すると、それらの家財や商品の品質が低下する原因になります。



禁止

直接風が当たる場所には動植物を置かないこと
動植物に悪影響を及ぼす原因になります。



禁止

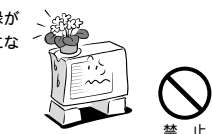
室外ユニットの高温部に手などを触れないこと
使用中や使用直後の室外ユニットの排気口とその周辺は高温です。手などを触れるとやけどの原因になります。



接触禁止

室外ユニットの上には花瓶など液体の入った容器をのせないこと

水が内部に浸透して電気絶縁が劣化し、漏電や感電の原因になります。



禁止

燃焼器具と同時に運転するときは、換気をこまめ

にすること
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になります。



換気をする

エアコンの風が直接あたる所では燃焼器具を使わないこと
不完全燃焼の原因になります。



禁止

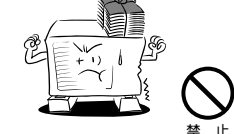
室内ユニットの水洗い、濡れた手でスイッチの操作をしないこと
感電の原因になります。



禁止

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしないこと

落下・転倒等により、けがの原因になります。



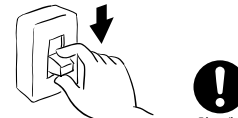
禁止

⚠ 注意

取扱全般について

掃除をするときは必ず運転を停止し
ブレーカーを切ること

運転中は内部でファンが高速回転していますのでけがの原因になります。



強制



禁止

エアフィルターを水洗いした後は、水気をふき取って陰干しすること
水気が残っていると感電の原因になることがあります。



強制



強制

吸込グリルを開けた状態で、本体の金属部にさわらないこと
けがの原因になることがあります。



禁止



強制

長期使用で据付台等が痛んでないか注意すること
痛んだ状態で放置するとユニットの落下につながりけが等の原因になります。



据付台注意



禁止

リモコンに使用する乾電池は

極性表示[(+)と(-)]を間違えて挿入しないこと
充電しないこと

乾電池に表示されている「使用推奨期間」を過ぎて使ったり、使い切った乾電池をリモコンに入れて置かないこと
種類の違う乾電池や新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないこと
乾電池に直接ハンダ付けしないこと

これらを守らないと、液漏れ、破裂などにより、やけど・けがの原因になることがあります。
もし液に触れたときは、水でよく洗い流し、医師に相談してください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

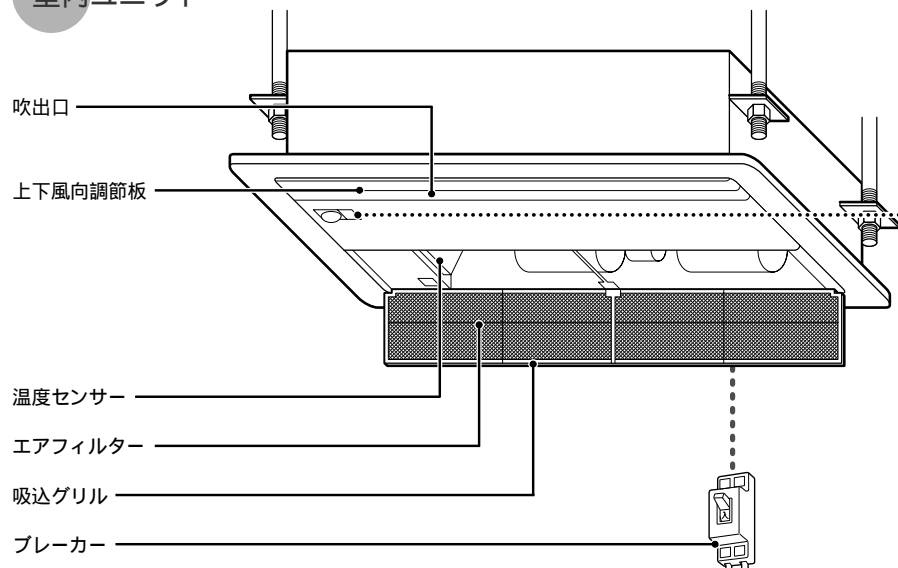


禁止

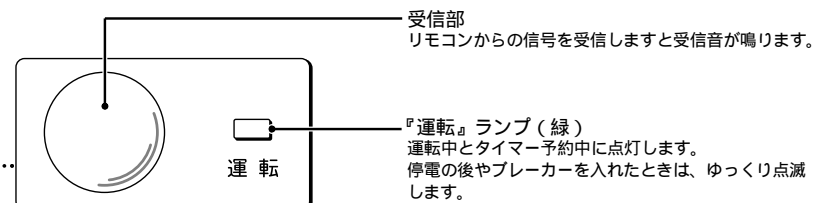
各部のなまえ

ガスルームエアコンの各部の
なまえをご紹介します。

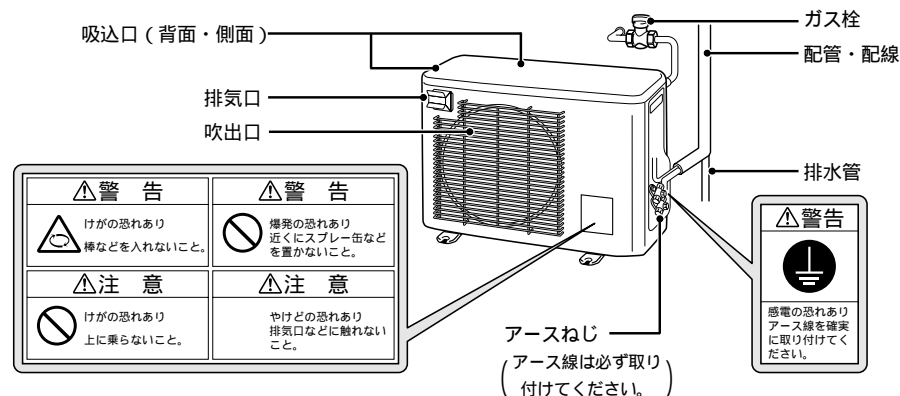
室内ユニット



本体受信部

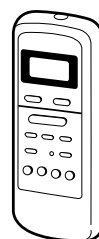


室外ユニット

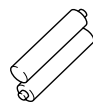


付属品

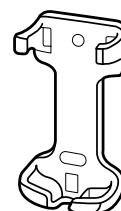
リモコン



乾電池
単四形2本

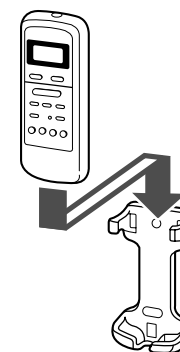


リモコンホルダー



リモコンホルダーの使いかた

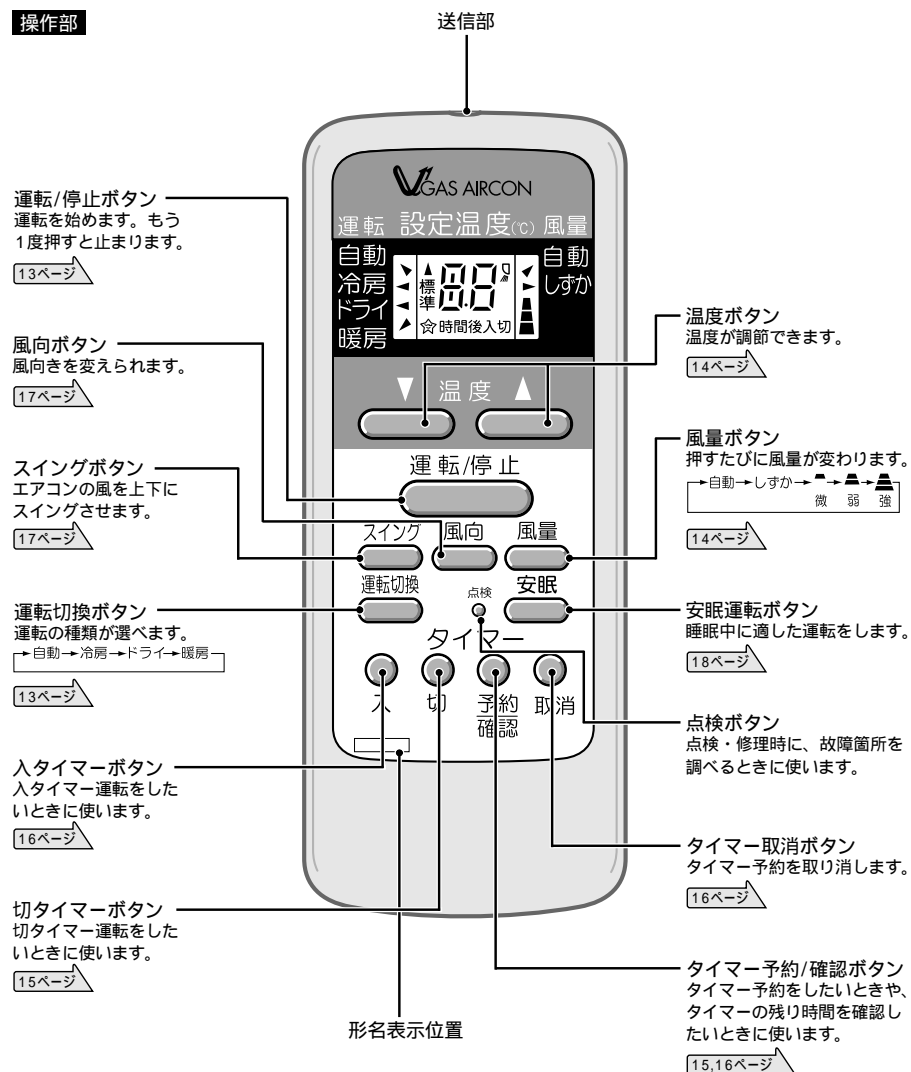
リモコンホルダーは、ねじで壁・柱などに取り付けられ
ます。取り付け場所から、信号が受信されることを（本
体からの受信音で）確かめてください。



リモコンの取り付けかた
リモコン下部をリモコンホルダーに差し込んで取り付け
てください。

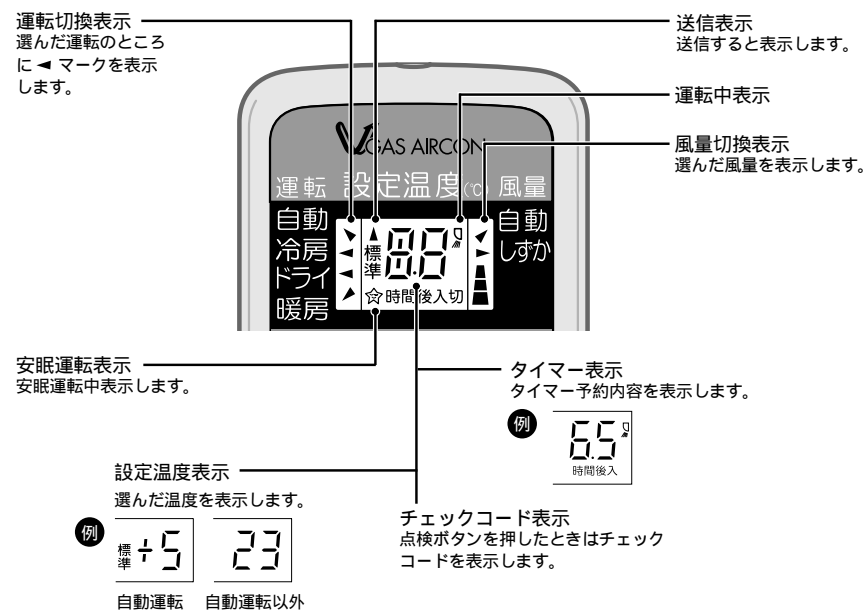
リモコンのなまえ

操作部



表示部

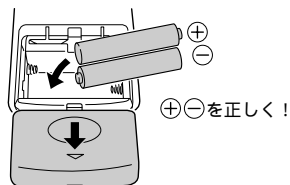
説明のために、すべて表示してあります。



準備と確認

リモコンの準備

裏ボタンを開けて、乾電池（単四形）を入れる



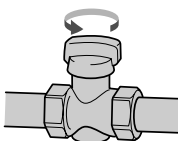
乾電池について

通常のご使用で乾電池の寿命は約1年です。乾電池交換のときは、新しい乾電池（単四形）を2本お使いください。乾電池は、古いものや種類のちがうものをまぜて使わないでください。誤動作することがあります。乾電池の液もれによる故障をさけるため、次のことを守ってください。

- ・長時間（シーズン後など）使わないときは乾電池を取り出してください。
- ・受信音がなくなったり、リモコンの表示がうすくなり、お望みの運転ができなくなったときは、乾電池を交換してください。

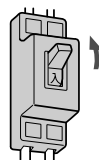
本体の準備

1 ガス栓を全開にする



冷房、またはドライ運転時には、開ける必要はありません。

2 ブレーカーを“入”にする

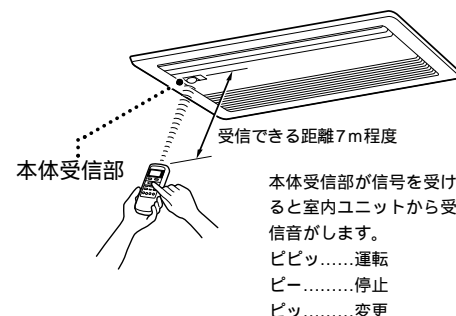


運転ランプが点滅します。

お知らせ

雷が鳴り出したら、運転を止めてブレーカーを切ってください。雷で電子部品が損傷することがあります。

受信音の確認



本体受信部が信号を受けると室内ユニットから受信音がします。
ビビッ………運転
ピー………停止
ビッ………変更

リモコンについて

本体受信部との間にカーテン・ふすまなど信号をささぎるものがあると動作しません。落としたり投げたりしないでください。直射日光に当たるところやストーブなどの近くに置かないでください。ジュースや水などをかけないでください。2つ以上のボタンを同時に押すと別の動作をすることがあります。

お願い

リモコンで他の電気機器が動作するときは、電気機器を離すか、販売店にご相談ください。電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。新しい蛍光灯を買うときは、販売店にご相談ください。

電子瞬時点灯方式の蛍光灯とは、点灯するまでの時間が短い蛍光灯です。インバーター方式の蛍光灯とは、インバーターを採用してちらつきがない蛍光灯です。

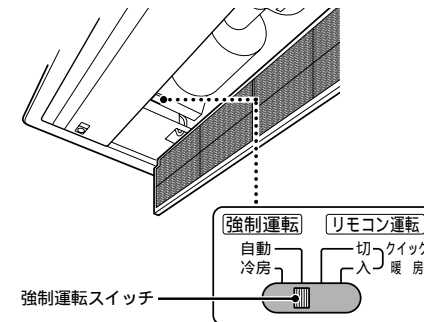
応急運転（リモコンが使えないとき）

リモコンが見つからないときやリモコンの乾電池が切れたときは、室内ユニットで応急的な運転ができます。

運転するとき

強制運転スイッチを「自動」の位置にすると自動運転になります。

「冷房」の位置にすると、冷房運転（微風）をします。強制運転スイッチを「自動」・「冷房」の位置にすると、リモコン操作はできません。



吸込グリルの開閉は「エアフィルターの掃除のしかた」を参照してください。19ページ

停止するとき

リモコン運転の位置に戻します。

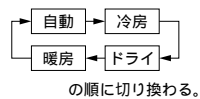
お願い

通常の使用では、強制運転スイッチを「冷房」の位置にしないでください。この操作はサービス時およびエアコン移設時に強制冷房運転をするときのみ使います。

運転する（運転の種類・温度・風量を選ぶ）

一度セットすると、次からは運転/停止ボタンを押すだけで、リモコンに表示されている運転をします。

1 運転切換を押して、運転の種類を選ぶ（例）自動のとき



2 運転/停止を押す



▶ ビピッと鳴り本体の運転ランプが点灯
再運転やブレーカーを入れた直後は、約3分たってから運転を始めます。

3 止めるとき 運転/停止を押す



▶ ビーと鳴り本体の運転ランプが消灯

温度を変えたいとき



▼温度▲で設定温度を調節できます。
1回押すごとに1 上がる
1回押すごとに1 下がる

リモコン表示	設定温度の調節範囲
自動のとき	標準より 約5 高め～5 低め 設定温度 設定温度 設定温度 標準 +5 ～ 標準 -5
冷房のとき	17-30
暖房のとき	
ドライのとき	

風量を変えたいとき



風量で風量を選べます。
“しずか”は室内・室外ユニットの運転音を小さくします。
長時間続けると、よく暖まらない（冷えない）ことがあります。

リモコン表示	選べる風量
自動のとき	自動 → しずか
冷房のとき	自動 → しずか
暖房のとき	自動 → しずか
ドライのとき	自動 風量は選べません

おすすめの設定温度

暖房	20～24
冷房	26～28
ドライ	室温より2～3 低め

運転する

自動運転について

室温に応じて、運転の種類を自動的に選び、運転を始めます。その後、必要に応じて運転の種類を見直し、もっとも適した運転をおこないます。

23ページ

お知らせ

自動で暖房を選んだとき、ガス栓が開いていないと、運転を停止します。

ドライ運転について

ごく弱い冷房で、あまり室温を下げない除湿を主とした運転をします。風量切換は“自動”を表示し、自動的に微風になります。

お知らせ

設定温度は、室温より2～3 低めにしてください。室温が設定温度より低い場合は、送風のみとなりますので、除湿効果は得られません。

タイマーのセット

タイマーの予約時間は12時間後まで予約できます。
0.5～10時間（30分単位）/10～12時間（1時間単位）で予約できます。
タイマー予約の時間は残り時間をあらわしますので、リモコンの時間表示は変化します。

運転ガイド

おやすみのときに

眠るころまでの時間を切タイマーで予約。

タイマー予約中に「運転/停止」を押すと、タイマー予約が取り消され、運転停止の状態になります。
入タイマー予約中は停止状態ですが、『運転』ランプは点灯しています。
入・切タイマーの組み合わせはできません。

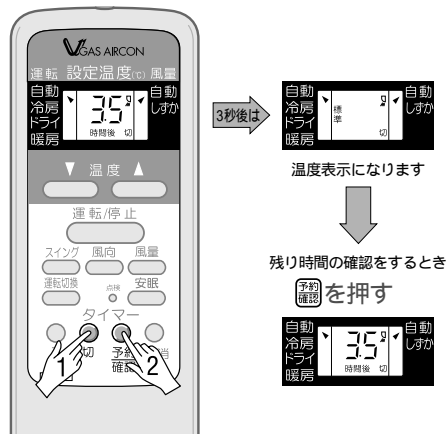
おめざめのときに、お帰りのときに

起きるまでの時間、帰宅までの時間を入タイマーで予約。

入タイマー予約中に、風向を変えることはできません。
リモコンは信号の届く位置に置いてください。
タイマーの動作時間になるとリモコンから本体に信号を送ります。リモコンの信号が届かないときは、動作時間が数分ずれます。

切タイマー（例）現在動作中のエアコンを、3.5時間後に停止させたいとき

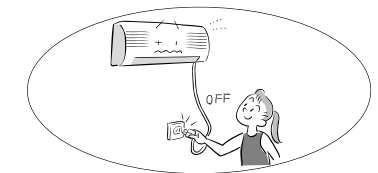
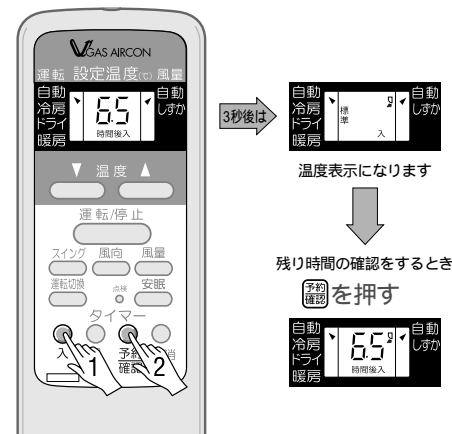
- 1 タイマー予約の「切」を（3.5）まで押し続けます
- 2 「予約確認」を押す



▶ ビッと呼り本体の運転ランプが点灯したまま
“3.5”が点滅から点灯に変わります。

入タイマー（例）現在停止中のエアコンを、6.5時間後に自動運転で運転させたいとき

- 1 タイマー予約の「入」を（6.5）まで押し続けます
- 2 「予約確認」を押す

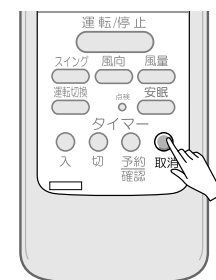


▶ ビッピッと鳴り本体の運転ランプが点灯
“6.5”が点滅から点灯に変わります。

こんなときには

予約を取り消すとき

「取消」を押す



本体の運転ランプが消灯

予約時間を変更するとき

操作手順をはじめからしてください。
タイマー予約中に「入」・「切」タイマーボタンを押すとタイマー予約は取り消されます。

停電があったとき

タイマー予約は取り消されていますので、再度タイマー予約をしてください。
停電が直ると本体の運転ランプが点滅して知らせます。

風向きを変える

上下風向調節は、前回の風向きを記憶しています（メモリールーバー機構）。

上下の風向きを変える

運転中に（風向）を押し続ける



▶ ビッピビッピ...と鳴り、上下風向調節板が上下に動きますので、お好みの位置ではなしてください。

風向きをスイングにする

運転中に（スイング）を押す



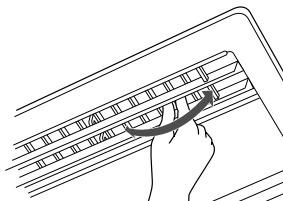
▶ ビッと鳴り、上下風向調節板がスイングします。
開始位置を変えたいときは（風向）を押します。

止めるとき

もう一度（スイング）を押す

左右の風向きを変える

左右風向調節板のつまみをつまんで調節する



リモコンの（風向）を押して、上下風向調節板を下向きにしてから調節してください。
左右別々にできます。

お願い

冷房・ドライ運転のとき、上下風向調節板は長時間自動設定位置よりも下向きにしないでください。水滴が落ちることがあります。上下風向調節板は手で動かさなくてください。記憶している向きがずれたり、故障の原因になることがあります。

お知らせ

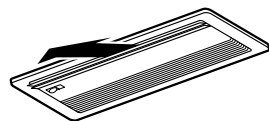
エアコン停止後すぐに運転するとき、約10秒間上下風向調節板が動かないことがあります。スイングは記憶できません。

上下風向調節板の動き

初めてお使いになるときや、一度電源を切って再び使うときは、次のようになります。

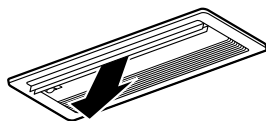
冷房・ドライ

「斜め吹き」



暖房時

「下吹き」



運転を停止すると自動的に閉じます。

便利な機能 安眠運転

夏は冷やしすぎないように、冬はじんわりと心地よくするようにお部屋の温度・風向・運転音をエアコンが自動的に調節します。おやすみのときにお使いください。

安眠運転にする

運転中に（安眠）を押す

▶ ビッと鳴り
リモコン表示部に ☆ を表示

取り消すとき

もう一度（安眠）を押す

▶ ビッと鳴り
リモコン表示部の ☆ が消える



お知らせ

安眠運転は運転音を小さくするために、設定温度より弱めの運転をします。長時間ご使用されるとよく冷えない（暖まらない）ことがあります。

安眠運転中に（風量）を押すと、安眠運転が取り消され、風量は自動のままとなります。

入タイマー予約をすると、安眠運転は取り消されます。運転切換をすると、安眠運転は取り消されます。

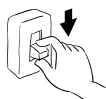


お手入れ

シーズン中

お手入れの前に

運転を停止して、必ずブレーカーを「切」にしてください。



本体・リモコン

やわらかい布でからぶきする。

本体の汚れがからぶきで落ちないときは、40℃以下のぬるま湯ですすいだ布をよくしぼってふいてください。水洗いをしないでください。

お願い

アルコール、ベンジン、シンナー、ガラスクリーナー、みがき粉などは使用しないでください。
製品をいためます。
化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしないでください。
変質したり表面がはげたりします。
エアフィルターの着脱時、不安定な台に乗らないでください。
転倒などけがの原因になることがあります。

シーズン後（長期間使わないとき）

冷房 シーズンの後

半日ほど送風運転をして内部を乾燥させる。
冷房で設定温度を室温よりも高めに（約3℃）すると送風運転します。

暖房 シーズンの後

ガス栓を確実に閉める。

運転を止めたことを確認し、ブレーカーを切る
このエアコンには電源スイッチはありません。

エアフィルターの掃除をする

リモコンの電池を抜く

お願い

エアコンのクリーニングについて

クリーニングは専門技術を必要とします。エアコン洗浄の際は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
洗浄剤の種類と洗浄方法によっては、水漏れ・性能低下・電子部品破損などの原因になる場合があります。

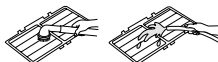
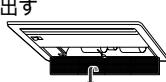
運転を止めてから、お手入れを！

こまめなお手入れと早めの点検がエアコンを長持ちさせます。

エアフィルターの掃除のしかた

約2週間に一度、掃除してください。

- 1 吸込グリルを開く
吸込グリル中央および左右の「押す」部分を押し、吸込グリルを開きます。
- 2 エアフィルターを取り出す
エアフィルターを一度持ち上げて、下に引いて取り出します。
- 3 ホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする
掃除機をお使いになるか、軽くはたいてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水で洗うと効果があります。洗った後は、よくすいで日陰で乾かしてください。
- 4 エアフィルターを取り付ける
エアフィルター上部を吸込グリル引掛部に確実に差し込み、エアフィルター下部を吸込グリル引掛部にはめ込みます。
- 5 吸込グリルを閉じる
「押す」部分を押し、確実に閉じてください。



シーズン前（再び使い始めるとき）

エアフィルターが取り付けられているか確認する

室内・室外ユニットのまわりがふさがれていないか確認する

ふさいだりすると性能が低下し運転できなくなることがあります。

リモコンに乾電池を入れる



ブレーカーを「入」にする

暖房 シーズンのとき

ガス栓を全開にする。

お調べください

このようなときには	調べるところ	参照ページ
運転しない 本体表示部の運転ランプが点灯していない。	ブレーカーがヒューズが切れていませんか？ 停電ではありませんか？ (運転/停止) を押していないではありませんか？	11 16 13
よく冷えない よく暖まらない	設定温度・風向調節が適正ですか？ 風量切換が“しずか”または“△（微）”になっていませんか？ 安眠ボタンが押されているではありませんか？ エアフィルターが汚れていませんか？ 室内ユニット・室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれていませんか？ 窓や戸などが開いていませんか？	14, 17 14 18 19 -
途中で止まってしまう	切タイマー予約時間になったではありませんか？	15
途中で止まってしまう 「運転」ランプが点滅している。	エアフィルターが汚れていませんか？ ガス栓は開いていますか？（暖房時） 電圧の変化、吸込口がふさがれているなどで機械に無理がかかり、保護装置が働いています。 ブレーカーを「切」にして約30分後に「入」にする。 リモコンの(運転/停止)を2回押す。 それでもなお点滅しているときは、販売店へご連絡ください。	19 11 -
運転/停止ボタンを押しても運転しない	入タイマー予約になっていませんか？ (運転/停止) をもう一度押してください。	16
リモコンの表示がうすい、表示しない	乾電池の向き（+・-）が逆ではありませんか？ 乾電池切れではありませんか？	11 11
ボタンを押しても受信音がしない	リモコン送信部を本体受信部に向けてボタンを押しましたか？ リモコン送信部を本体受信部に向けて押してください。	12
風量切換ボタンを押しても風量表示が変わらない	ドライ運転中ではありませんか？	14
風量切換が“自動”と“しずか”しか変わらない	自動運転中ではありませんか？	13
温度ボタンを押しても設定温度表示がされない	自動運転中ではありませんか？	13
風向ボタンを押しても上下風向調節板が動かない	入タイマー予約になっていませんか？ エアコン停止後すぐに運転するときは約10秒間動かないことがあります。そのままお待ちください。	16 -



お手入れ

お調べください



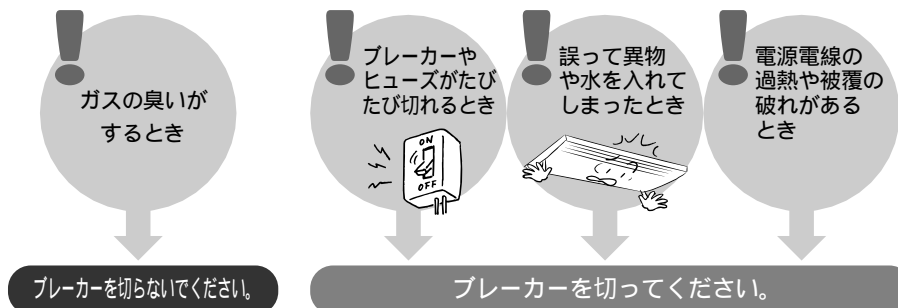
故障ではありません

このようなときには		説明
運転ランプが点滅する		停電のあとや、ブレーカーを入れた時に点滅します。 点滅を止める時は(運転/停止)を押してください。 運転が必要ない場合はもう一度押してください。 バーナーの火が消えた場合も点滅します。ガス栓が全開になっていることを確認して再度運転してください。
音がする	室内ユニット	「ブシュー」音は冷媒の流れが切り換わる音です。 「ピシピシ」音は温度変化により部品が伸び縮みするときの音です。 「シュルシュル」音「グググッ」音は冷媒の流れる音です。
	室外ユニット	「キュンキュン」音は運転周波数の変化する音です。 「ブシュー」音は暖房運転中に停電があったときや停止したときなどに冷媒の流れが変化する音です。
部屋におう		壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいるにおいが出てくるためです。
暖房時	点火してもすぐに温風が出てこない	機器内部が暖まれば温風が出ます。 温風が出るまでに3～4分かかる場合があります。
	点火・消火および室温調節器が作動したとき、「チリチリ」と金属音がする	金属やプラスチックの膨張・収縮によるきしみ音です。
	室外ユニットの排気口から湯気が出る	燃焼した排気ガスは水蒸気を多く含んでいます。 これが冷たい外気に触れると白く見えるためです。
	初めて運転するとき、なかなか点火しない(運転ランプが点滅する)	ガス管の中に空気が入っているためです。 もう一度運転操作をしてください。
	温度設定を「30」に設定しても途中で燃焼が止まる	温風吹出口の前方に障害物があると、燃焼が止まる場合があります。
	上下風向調節板が開閉する	暖房中に室温が高いときは、上下風向調節板が一度閉じて記憶した位置に動くことがあります。
冷房時	運転を開始するときや、室温調節器が作動して運転を再開したときに「シュー」と音がする	冷房に使用するガス(冷媒)が流れ始めた音で、異常ではありません。
	霧が出ているように見える 吹出口の回りに水滴が付く	室内の温度条件によって起こることがありますが、異常ではありません。水滴はぞうきんなどでふき取ってください。
冷房時	運転中、水を吸い込むような音がする	冷房・ドライ運転時、除湿水を排水するためにドレンポンプが作動します。このとき水を吸い込むような音がすることがあります。



すぐお知らせください

次のようなときはただちに運転を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
(暖房でご使用の場合はガス栓を「閉」にしてください)



アフターサービス

サービスを依頼されるときは

- 20ページ～21ページの「お調べください/故障ではありません」の項を見てご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス(裏表紙一覧表ご参照)にご連絡ください。アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
- (1) お名前・住所・電話番号・道順(付近の目印等)
 - (2) 品名・室内ユニットは製品の内部に表示してあります。(吸込グリル内部)
(例 144-0006)
・室外ユニットは製品の右側面のラベルに表示してあります。
(例 140-3032)
 - (3) 現象(表示ランプの状態など、できるだけ詳しく)
 - (4) 訪問ご希望日

保証について

このガスルームエアコンには保証書がついています。保証書に記載のように、ガスルームエアコンの故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。この機器の保証期間は買い上げいただいた日から3年間です。ただし、冷媒回路部品については5年間です。

補修用性能部品の最低 保有期間について

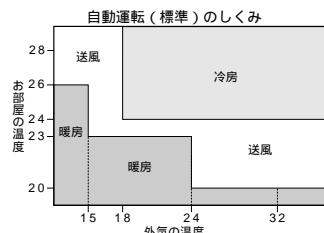
無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は製造打切後9年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。ただし、最低保証期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

故障ではありません
すぐお知らせください

知っておいてください

自動運転(標準)を選んだときの運転内容

お部屋の温度と外気の温度に応じて、適切な運転の種類・設定温度・風量切換・風向を自動的に選びます。
 運転開始時、自動的に選んだ内容は、室温が設定温度に達して室外ユニットが15分以上停止したときなどに、再選定されます。
 お部屋の温度：室内ユニットの吸込口温度
 外気の温度：室外ユニットの吸込口温度



運転条件

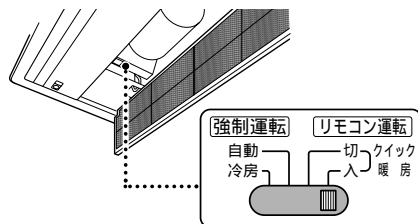
右表の条件以外で運転すると、保護装置が働き運転できないことがあります。
 また、故障の原因になることがあります。

運転条件

冷房運転	外気の温度	約21～43
	部屋の温度	約21～32
	部屋の湿度	80%以下 80%をこえた状態で長時間運転すると室内ユニットの表面に露がつき、水滴が落ちることがあります。
暖房運転	外気の温度	約21 以下
	部屋の温度	約28 以下
ドライ運転	外気の温度	約17 ～43
	部屋の温度	約17 ～32

クイック暖房

暖房シーズンにクイック暖房スイッチを“入”にすると、クイック暖房の予約ができます。
 暖房運転を止めてから2時間以上経っていて、室温が20 以下のときに、運転開始後約30秒で温風を吹き出します。
 クイック暖房スイッチが“入”のときの消費電力は約20～30Wです。



安全装置が作動したときの処置について

停電時安全装置

運転中に停電になると、すべての動作を停止します。停電が復帰しますと、「運転」ランプが点滅します。運転を再開する場合には、(運転/停止)を2回押してください。

立消え安全装置

万一、バーナーの炎が消えたときは自動的に運転を停止し、「運転」ランプが点滅します。ガス栓が全開になっていることを確認してから、(運転/停止)を2回押してください。

過熱防止装置

万一、器体が異常温度上昇したときは自動的に運転を停止し、「運転」ランプが点滅します。このようなときには、ブレーカーを切りお買い上げの販売店へご連絡ください。

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

警告

商品の設置は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼すること
 ご自分で設置工事をされ不備があると、感電・火災の原因になります。

移設について

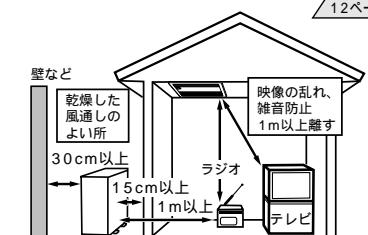
警告

エアコンを移動再設置する場合は、お買い上げの販売店または大阪ガスへ連絡すること
 設置不備があると、感電・火災の原因になります。

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認の上、お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
 別の部屋へ移設する場合は専門の技術が必要ですので、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。なお、移設は実費をいただきます。
 周波数(50/60Hz)は、自動切換です。
 引越しや増改築などでエアコンを移設するときは、強制冷房運転により冷媒回収が必要です(別途移設費用が必要です)。

設置場所は水はけのよいところに設置し、次のようなところは避けてください。

- ・テレビ、ステレオ、ラジオなどが1m以内にあるところ。
 - ・高周波機器(業務用ミシン、業務用マッサージ器等)壁など無線機器等があるところ。誤動作します。
 - ・油、蒸気、油煙の発生するところ。
 - ・海岸地区のような塩分の多いところ。
 - ・機械油の多いところ。
 - ・海岸地区、ビルディング上階部など常時強風の当たるところ。
 - ・温泉地のような硫化ガスの発生するところ。
 - ・クレーン車、船舶など移動するものへの設置。
 - ・室内ユニットの下にタンスやテレビなどを置かないでください。
- 暖房運転時の温風の妨げになるばかりでなく、冷房・ドライ運転時に露が滴下する場合があります。
 ・室外ユニットから凝縮水が滴下することがあります。天吊り設置の場合は下に物を置かないでください。
 ・暖房運転時、エアコンの吹出口の真下に障害物があると効果が出ないことがあります。



アースの設置について

警告

アースを必ず取り付けること
 アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアースに接続しないこと
 アースが不完全な場合は、感電の原因になります。確認方法については、お買い上げの販売店、または大阪ガスへ問い合わせください。

万一の感電事故を防止するほか、アースを取り付けると、室外ユニットに内蔵している周波数変換装置(インバーター)の高周波によって室外ユニット表面に電気を帯びるのを防ぎます。アースが取り付けられていないと、室外ユニット表面に触れたとき、電気を感ずることがあります。
 ノイズを吸収するためにもアースを取り付けてください。
 アース棒は室外ユニットの包装箱に入っています。

電気工事について

注意

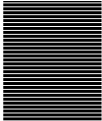
電源は必ず定格電圧でエアコン専用回路にすること
 工事不備があると、感電・火災の原因になります。

運転音にもご配慮を

運転音や振動が他へ伝わったり、増大しないように、十分な強度がある場所に設置してください。
 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならない場所に設置してください。
 エアコンを運転中に異常音がする場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

積雪にもご配慮を

積雪地では、室外ユニットの吸込口や吹出口が雪でふさがれ、故障のもとになることがあります。雪の対策にご配慮ください。



仕 様

冷 房 能 力 ク ラ ス		2.8kW		3.2kW	
室 内 ・ 室 外 の 組 合 せ		144-0004	140-3022	144-0006	140-3032
種 類		暖冷房兼用 セパレート形			
電 源		単相 100V 50/60Hz			
暖 房	能 力 (kW)	4.2 (4.6 ~ 0.8)		4.9 (5.4 ~ 0.8)	
	運 転 電 流 (A)	1.87 (最大1.99)		2.39 (最大2.68)	
	消 費 電 力 (W)	165 (175 ~ 65)		210 (235 ~ 65)	
冷 房	能 力 (kW)	2.8 (3.4 ~ 0.7)		3.2 (3.6 ~ 0.7)	
	運 転 電 流 (A)	9.45 (最大12.55)		10.63 (最大13.27)	
	消 費 電 力 (W)	900 (1230 ~ 110)		1030 (1300 ~ 110)	
除 湿 能 力 (ℓ/h)		1.6		1.6	
圧 縮 機 出 力 (W)		-	750	-	750
送 風 機 出 力 (W)		22	40	22	40
運 転 音 (暖 房 / 冷 房) (dB)		42/39	41/46	42/39	44/47
質 量 (kg)		21.0	35	21.0	35
外形寸法 (高さ × 幅 × 奥行) (mm)		190 × 850 × 400	530 × 695 × 245	190 × 850 × 400	530 × 695 × 245

除湿能力は、室内温度27℃、室内湿度60％の場合を示します。
室外ユニットの幅寸法には配管接続部分は含まれていません。
JEMA（日本電機工業会）標準HA端子付コントロールシステムと接続することにより、外出先からプッシュホンを使ってエアコンを運転させることができます。
リモコンで「停止」のとき消費電力は約4Wです。

室外ユニット	1時間あたりのガス消費量：kW		安 全 装 置	ガス接続口
	13A	12A		
140-3022	5.1	4.8	立消え安全装置 過熱防止装置（温度ヒューズ） 電流ヒューズ，停電時安全装置	R ¹ / ₂ オネジ （TU接続可能）
140-3032	6.0	5.6		



仕 様